

奈良市民憲章

奈良は日本のふるさと。美しい自然とすぐれた文化遺産を守り、古都に住むものによきわしい自覚と誇りに生きましょう。

奈良は未来をひらくまち。青少年は健康で、はつらつと、正しく強い人間になりましょう。

奈良は静寂のまち。みんなのしあわせのために、おたがいに助けあいましょう。

奈良は清濁で平和なまち。旅行者にはあたたかく親切に接しましょう。

奈良はのびゆくまち。市民の創意で、傳統と調和のとれた新しい住みよいまちづくりをしましょう。

奈良市民だより

No. 280

市民のうごき	
(9月1日現在)	
前月比(△印は減)	
人口	237,914人 (1,768)
男	115,573 (885)
女	122,341 (883)
世帯数	73,200 (503)



童心に還って将棋を楽しむ老人たち (老春の家談話室で)

ご老人をうやまいましょよう

福祉天国のまちへ

数々の敬老行事

平和でゆたかな余生願う

去る昭和四十一年六月、国民祝日法の改正で「敬老の日」

が設けられて、ことし九月十五日は八回目のその日にあたり、老人を敬い、いたわり、大切にすることは、古くからわが国の醇風美俗でした。戦後のあらゆる体制の変化と激しい経済成長のかけに、この精神はとかく取り残され勝ちになってきたらうみがあります。

みなさんの周囲を見回してください。国民平均寿命の延長ともなつて、ご老人の姿が、近年次第にふえてきたことにお気づきでしょう。ことし八十歳の方は明治二十六年の生まれ。実に日清戦争のころから日露戦争をはじめ、第一次・第二次世界大戦を戦い幾多の困難を切り抜けて今日にいたつた方で、これらご老人は今日日本の繁栄の礎を築いてくれた人であります。

その労苦をねぎらい、はげまし、平和でゆたかな余生を願うのは、その恩恵を享受している私どもの心でなくてはなりません。

この折りをこめて創設されたのが「敬老の日」であり、この日を起点にした敬老週間の趣旨もここにあるわけで



長生きして下さいと慰問品をおくる鍵田市長 (多賀マサさん宅で)

す。全国津々浦々に数々の敬老行事がくり展げられ、国をはじめ地方自治体もこの日を機会に、老人福祉の向上に知恵をしばってまいります。

奈良市でも昨年のこの日、全国に先がけて「福祉都市宣言」をするとともに、「福祉憲章」を制定し、福祉天国のまちづくりの決意を広く内外に宣明しました。

それから一年。老人福祉の施策として「老春手帳」の交付年齢を八十歳から七十五歳へ引き下げ、医療費の無料化の適用範囲をこの七月から六十五歳にまで拡大しました。

また「老春手帳」による市内、バスの無料乗車制を、回数券から便利な市内全線優待乗車証に切替えたり、低料金サービス、理髪店を「老春の家」内に設置するなど、きめこまかい配慮をつぎつぎ拡大してきました。

鍵田市長は「心なき福祉は害毒を流す」との認識のもと、「天平の心」で福祉行政を推進し、福祉天国奈良市の建設に一步一步着実に、積極的に取り組んでいます。

「敬老の日」を前に、市では九月三日から市内に住む八十八歳以上の高齢者二百五十九人を慰問しました。

初日の三日は鍵田市長が、市内下清水町多賀マサさん(99歳)、学園朝日町宮崎ことさん(99歳)、白毫寺高砂町下田キクさん(98歳)の高齢者三人を慰問し毛布、菓子、花のほか下田さんにはご本人の肖像画を贈りました。

あと九十日あまりで百歳の誕生日を迎える最高齢の多賀マサさんは、毎日「ヒモ」を

縫うのが楽しみと元気そのもの。市長の来訪に大よろこびでした。鍵田市長が「長生大寿」と自書した扇子を贈り「もうすぐ百歳ですね。からだに気をつけていつまでも元気で、長生きしてください」と励ますと、マサさんは「去年は、つる孫の顔をみることもできた。ことしは百歳を迎えることができるし、また近くひ孫の結婚式ですし、長生きできてうれしい。いまから楽しみにしています」と元気に話していました。

このほか養老施設和楽園、長曾根寮に入っているお年寄り二百二十人にもお菓子などを贈り慰問しました。

奈良市ではこの九月を「敬老月間」とし、そのトップは九月三日からの高齢者慰問。八十八歳以上のご老人二百五十九人と老人福祉施設和楽園、長曾根寮に入っている人二百二十人を慰問しました。

つづいて十四日は市視力障害者協会の人たちがお年寄り二百人にアンマ、マッサージのサービス。十四日から十七日までは県文化会館で老人作品展が開かれ、多くの手作りの傑作が出品されています。

十五日は市恒例の「万青年大行進」一千人のお年寄りが元気な足どりで県庁前から高天町を通り中央体育館まで堂々の行進。午後は同体育館で福祉大会が開かれます。

十八日と二十五日は県の敬老会が八十五歳以上の六百七十八人に贈られます。更に二十五日と二十八日はねたきり老人の家庭を慰問します。

「ご老人を招待 民間同好会」奈良ごだま会は創立五周年記念民謡大会(九月二十四日午前十時、県文化会館)に、市内老人クラブの皆さんを招待します。多数の参加を希望しています。

「元気で長生き してください」

市長が長寿者慰問

「敬老の日」を前に、市では九月三日から市内に住む八十八歳以上の高齢者二百五十九人を慰問しました。

初日の三日は鍵田市長が、市内下清水町多賀マサさん(99歳)、学園朝日町宮崎ことさん(99歳)、白毫寺高砂町下田キクさん(98歳)の高齢者三人を慰問し毛布、菓子、花のほか下田さんにはご本人の肖像画を贈りました。

あと九十日あまりで百歳の誕生日を迎える最高齢の多賀マサさんは、毎日「ヒモ」を

縫うのが楽しみと元気そのもの。市長の来訪に大よろこびでした。鍵田市長が「長生大寿」と自書した扇子を贈り「もうすぐ百歳ですね。からだに気をつけていつまでも元気で、長生きしてください」と励ますと、マサさんは「去年は、つる孫の顔をみることもできた。ことしは百歳を迎えることができるし、また近くひ孫の結婚式ですし、長生きできてうれしい。いまから楽しみにしています」と元気に話していました。

このほか養老施設和楽園、長曾根寮に入っているお年寄り二百二十人にもお菓子などを贈り慰問しました。

奈良市ではこの九月を「敬老月間」とし、そのトップは九月三日からの高齢者慰問。八十八歳以上のご老人二百五十九人と老人福祉施設和楽園、長曾根寮に入っている人二百二十人を慰問しました。

人のためゆずる心の積徳運動

子ども・老人の事故防止

日本一交通事故の少ないまちへ

秋の交通安全運動

ことしも九月二十一日から三十日までの十日間、全国いっせいに「秋の交通安全運動」が展開されます。

奈良市でも「日本一交通事故の少ない、心ゆたかなまち」の故の少ない、心ゆたかなまち

「づくり」をスローガンに、市民総ぐるみの運動が予定されています。

奈良市では、今回の運動の最重点をつぎの二点にしぼり、運動を展開します。

①歩行者事故、とくに幼児や小学校低学年の子どものと老人の事故防止。

②市が奨励している積徳運動の実践励行の積極的推進。

そのため、運転者には「一人」

の少ないまちづくりをテーマに、九月十七日から二十七日までの間、南都銀行本店横のショーウィンドーに、交通安全意識を高めるためのパネル写真を展示する。

幼稚園・学校で ①小学校幼稚園・保育所を中心にしたスクールゾーンを設定して、子どもの交通事故防止のための交通安全環境づくりと、地域ぐるみの安全活動を集行的に行なう。②市内各幼稚園、小・中学校で交通安全

教育を行なう。③子どもに正しいバスの乗り降りを知ってもらうために、バス停留所での交通安全教室の開催。④中学生を対象に「自転車の安全な乗り方教室」の開催。

幼児・ご老人に ①つぎの保育所と施設を中心に福祉ゾーンを新設して、新しく交通規制を実施する。②都南・大宮・常盤・辰市・三笠・愛の園・佐保山・春日各保育園と和楽園。③老人交通大学の開

十八日に招集

九月定例市議会 補正予算案など

奈良市九月定例市議会は九月十八日招集されます。提出案件は、昭和四十七年度宅地造成事業費特別会計決算と同水道事業会計決算の各認定についての報告のほか十六議案です。

うち、主な議案はつぎのとおりです。

【補正予算】昭和四十八年度一般会計(補正額九億六千五百五十六万六千円)▽同水道事業費特別会計(補正額五億一千五百六十六万五千

円)▽同大宮土地区画整理事業特別会計(補正額四千五百二十六万二千円)▽同奨学資金特別会計(補正額六十万円)▽同生業資金貸付金特別会計財源補正▽同水道事業会計

【条例】奈良市みそ会館条例の制定

奈良市の公共下水道は、去る八月二十一日から新たに二つの区域(二百二十六戸)が処理可能となりました。これで全市で一万三千三百戸が

下水道の恩恵をうけることになりました。

浄化そうなしてトイレの水洗化が可能となった区域は、つぎの各町のそれぞれ一部(略図アミ目部分)となっています。

【1】法蓮南一丁目東町、法蓮町南一丁目、法蓮町南二丁目。

【2】東寺林町、中院町。

【3】佐保川南町。

【4】東向北町。

【5】東包永町、東笹野町。

【6】佐保川西町。

【7】南城北北方町、南城南南方町。

【8】中新屋町。

【ファミリースポーツコンテスト】対象一般市民(レクリエーション運動会出場者も参加可)▽内容

【朝は六時に ぼほえみの鐘】市内二十カ所の無線放送塔から朝・昼・晩の三回鳴らしている「ぼほえみの鐘」は、十月一日から朝の時間が一時間おそくなり六時に鳴らします。昼の午後零時半、夜の同九時は変わりません。

【レクリエーション運動会】対象一般市民(市立小学校のPTA加入者は各PTA単位でとりまとめ申し込むこと)▽種目メダインングボール、キックボール、三百円自由リレー、スプリンクス、綱引きほか▽会場陸上競技場(雨天中止)

【婦人バレーボール】対象市内在住の既婚者で市立小学校区内地域別単位で編成したチーム▽会場中央体育館(雨天決行)

【婦人ソフトボール】対象バレーボールと同じ▽会場一条高校(雨天のときは十月十四日)

【サイクリング】対象小学校四年生以上▽行程約四十km(雨天のときは十月十四日)

【軟式野球】対象市民(学生と大会出場経験のある上級者は除く)▽会場松本氏コート(市内北新町)雨天中止

【ちびっこ野球】対象市内の小学校四・六年の男子で編成したチーム(必ず成人の責任者が一人つくこと)▽抽選会九月二十八日午後五時半、市立高円公民館

【市政懇談会の一部日程変更】九月一日付「九月の行事予定」でお知らせしました市政懇談会の一部日程が、つぎのとおり変更になりました。

【伏見地区(西大寺新公民館)】十月五日(既報九月十三日)

【あやめ池地区(あやめ池公民館)】十月九日(既報九月十八日)

【訂正】市民だより九月一日号四・五面「下水道特集」記事のなかで、「一部面積に誤りがありましたので訂正します。」

山林その他で下水道を必要としない地域の面積(一万七千九百七十九坪)は一万二千七百九十六坪でした。

奈良市史編集委員会編「奈良市史・書跡編」が時代順に収録されています。A五判約四百五十冊。購入希望の方は往復はがきに住所・氏名(ふりがな)・勤務先・電話番号を記入のうえ、市内紀寺町八二六、市教育委員会内奈良市史頒布会(電話〇五一一番)へ九月三十日までに申し込んでください。すでに申し込ま済みの方は必要ありません。残部が少ないので申し込み多数の場合は抽せんになることがあります。

【消防メモ 命をまもる 10のポイント】

①老人・子どもは逃げやすい出入口近くに寝かす。

②病人や身体の不自由な老人・子どもを残して外出しない。

③外出・就寝時には火気を消して、外出時には隣りにも声をかけて。

④非常時の避難方法、場所などを家庭でよく話し合っておく。

⑤逃げる姿勢は低く、ぬれタオルなどで鼻・口をおおって。

⑥着替えなどにこだわっていないは命があぶない。

⑦いったん逃げたら、物などを取りに戻らない。

⑧出入口や廊下に物を置かない。

⑨避難用のハンゴヤロープは平素から用意しておく。

⑩年に一・二度は家庭の防火・避難訓練を。

積徳運動の実践 ①積徳運動十則を中心にした街頭啓発用連立看板を交通量の多い事故多発路に設置する。②積徳運動を事業所で積極的に推進してもらうために、市内の事業所を訪問する。③優良運転者の表彰。

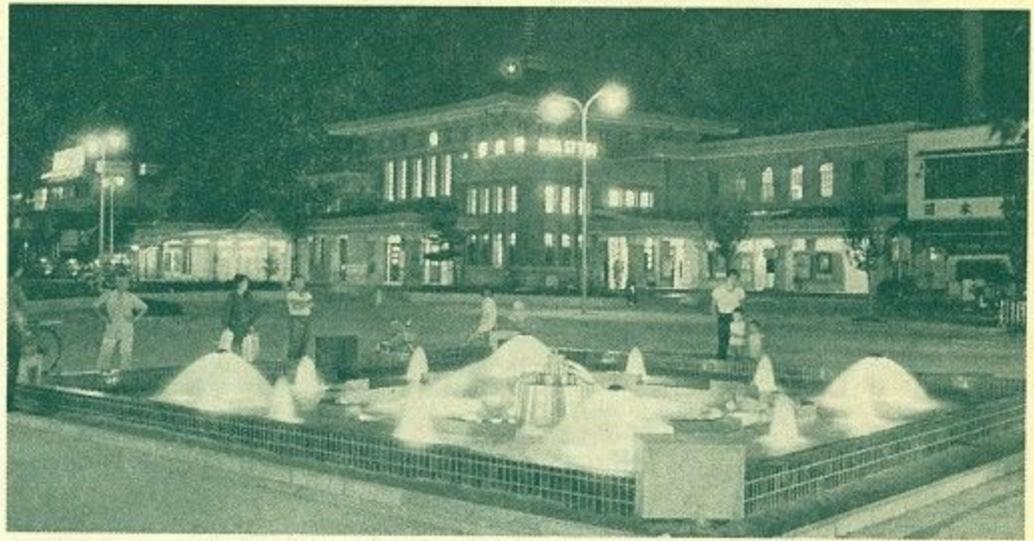
交通環境の整備 ①道路を広く正しく使う運動として、めいわく駐車、不法駐車を追放する。四色パトロール隊(市・県道路パト、消防車・警察パト、レッカー車、市広

報車)が道路環境調査をして、悪質な路上駐車車両は警察レッカー車で排除する。②交通事故多発地の現場診断を行ない、危険防止の措置をとる。③事故多発地の交差点や街路にフラワーポット形式の花壇を設置する。

積徳運動の実践 ①積徳運動十則を中心にした街頭啓発用連立看板を交通量の多い事故多発路に設置する。②積徳運動を事業所で積極的に推進してもらうために、市内の事業所を訪問する。③優良運転者の表彰。

交通環境の整備 ①道路を広く正しく使う運動として、めいわく駐車、不法駐車を追放する。四色パトロール隊(市・県道路パト、消防車・警察パト、レッカー車、市広

夜の国鉄奈良駅前に新鮮な景観を添える時計噴水



時計噴水成る 国鉄奈良駅前に新景観

奈良市が上水道創設五十周年記念事業の一つとして建設していた時計噴水の完成式が、九月四日午前十時から、国鉄奈良駅前広場の現地で行な

れました。

鍵田市長、中尾市議会議長ら関係者約九十人が出席。同十時二十分「噴水始めの儀」で鍵田市長が紅白のテープで飾られたスイッチを押すと、百数十本のノズルから一せいに水が噴き出し、泉水の面に噴水による時刻があらやかに刻み始めました。鍵田市長は「水ほど旅人の心をなぐさめるものはない。この噴水が旅人にいこいを与えるだけでなく、近鉄駅前の行基噴水と同じように市民にもうるおいを与え親しまれるようになってほしいと願っている」とあいさつしました。

友好のプレゼント

訪日していた中国出版物代表団の敬文出版代表団の敬文井田長ら一行九人が九月七日奈良市役所を表敬訪問しました。

市長応接室で鍵田市長・辰野市議会議長らと歓談。敬文出版代表団の敬文井田長が中国で知られる興作人民の筆に成るパンダの墨絵の掛け軸や墨などを鍵田市長に贈りました。あと一行は飛火野で鹿寄せを楽しんだあと東大寺、正倉院、平城宮跡、唐招提寺、薬師寺などを見学、法隆寺をみて、同夕大阪市へ向いました。



中国出版物代表団から贈られたパンダの掛軸

パンダの掛軸など

奈良訪問の中国出版物代表団から

市消防団の 召集訓練

防災の日

「防災の日」の九月一日早朝、奈良市消防本部では市内法蓮町鴻の池運動公園で消防団員の非常召集と消火訓練を行ないました。

午前六時、同運動場に市内各地区十九分団から集合した消防団員約七百人が整列。鍵田市長が「災害は忘れられたころに起る。あらゆる災害から、市民と郷土を守るためにも一層防災にはげよう」と訓示。服装点検、分列行進のあと鴻の池畔に設けられた仮設建物に火がつけられ、実戦さながらの消火訓練を実施しました。



仮設小屋に火をつけて実戦的消火訓練する消防団

みそ汁でお祝い 市立「みそ会館」完成

奈良市が市立三笠公民館南側に建築していた「みそ会館」の完成式が九月六日午前十時から大宮町一丁目の現地で鍵田市長、中尾市議会議長ら六十人が出席して行なわれ



ました。神事のあと鍵田市長が会館開きのテープを切り、圧力ガマの火入れを行なったあと、参列者に、五徳みそ汁をつかいて調理した豆腐のみそ汁を味わい完成を祝いました。

市民相談 市庁舎別館で

- ◆市政相談 市政のことならなんでもどうぞ。平日午前9時～午後4時、土曜日は午前中。
- ◆心配ごと相談 個人的な悩みごとの相談に応じます。金曜日以外の平日午前9時～午後4時、土曜日は午前中。
- ◆法律相談 平日午前9時～午後4時に受けつけ、相談カードを渡します。月曜日は午後1時～3時半に弁護士が直接相談に応じます。10月中の担当弁護士(敬称略)。
1日 白井源喜 8日 木本 繁
15日 戸毛亮藏 22日 高天弘房
29日 鈴木辰行
- ◆人権相談 毎週金曜日午前9時～午後4時。市庁舎別館と西部公民館で。10月中の担当相談員(敬称略)。

(市庁舎別館)	(西部公民館)
5日 上田 政治	〔細田 宏〕
12日 狭川 明俊	〔石原 フジ〕
19日 高石武一郎	〔東雲 茂男〕
26日 赤堀 綾子	〔五嶋 光忠〕
	〔荒木 武男〕
	〔米浪 勝之助〕
	〔楠松 宗平〕

8月の相談件数	
市政相談	10件(66件)
心配ごと相談	82件(497件)
法律相談	33件(173件)
人権相談	15件(208件)
※()内は今年度の累計	

秋口の健康管理 とくに子どもに気をつけて

涼

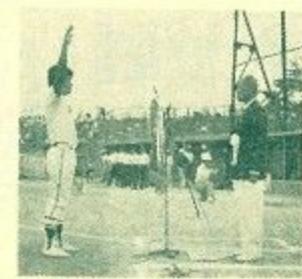
ことしの夏は猛烈な暑さが続きました。八月十日には三十六・八度と昭和二十八年奈良地方気象台開設以来一番目(最高は三十七・一度)昭和三十四年八月二日)の高温を記録しました。このような暑さも、九月を過ぎるとなると朝夕は急に涼しくなります。夏に消耗した身体について油断をしがちになり、健康を損なうことがあります。

そこで、初秋の健康についてつぎのことに注意するよう、市衛生課では呼びかけをしています。

- ◎暑さで食欲がなかったり、寄らない。
- ◎朝夕の気温の差に留意して着るものを調節しましょう。夜九時をすぎると気温が下がり、湿度が高くなります。かぜ引きや寝冷えに注意してください。
- ◎夏休みが終了新学期が始まって、子どもの生活のパターンが変わります。子どもの身体の調子に十分注意してやりましょう。

東之阪チーム連勝

奈良市同和对策推進協議会(荒木武男会長)主催の第五回少年野球大会が、九月九日午前八時から市営球場で開かれました。十二チーム二百人が参加。



奈良市同和对策推進協議会主催の少年野球大会

秋の雄鹿は 気があらい

秋の雄鹿は 奈良公園のそぞろ 歩きにもご注意を

奈良公園で餌を求めて寄ってくる鹿は可愛いものです。しかし、秋の発情期の雄鹿は気が荒くなり大変危険な動物となります。ときには角で突いて人に危害を与えることがあります。

- ①公園では、歩道や参道を歩かずに、餌を求めて寄ってくる鹿には近づかない。
- ②雄鹿と雌鹿の間には入らない。
- ③小さな子どもさんやお年寄りの方は、ひとりで歩かないようにしてください。

新・増改築 家屋の調査

市で新築、増改築された家屋の調査を行ないます。

ことし一月二日以後に新築または改築された家屋(昭和四十七年一月二日以後に着工し、ことし一月一日現在未完成であった家屋も含む)について、今月から来年一月にかけて市固定資産課の職員が調査に行かれます。

この調査は固定資産税の課税に必要なもので、内・外部の仕上げの状況、床面積実測などを進めます。建築確認書または設計書などお示しの上、調査にご協力ください。なお係員は身分を明かにする証明書を持っています。

市民スポーツ開放日 (第四回)

とき 九月二十二日(土)
午前九時～午後五時

種目 卓球、バドミントン

資格 市民一般(学校のクラブ活動などは認めません)

費用 無料

市中央体育館

住民検診 ③

結核や肺ガンの早期発見、早期治療をめざして市が行なう住民検診。みなさんの家の近くまでレントゲン車が巡回しますので、この機会にぜひごぞって受けてください。レントゲン撮影は、ボタンや金具のない着るなら着たままで受けられます。受診料はいりません。(他の地区は順次掲載)

地区	月日	時間	場所
平	9.28 (金)	9.30~10.30	秋篠三和町 秋山自治会長宅前
		10.30~11.30	秋篠町 公民館
		1.00~2.00	秋篠梅ヶ丘町 公民館
		2.00~3.00	秋篠台 秋篠電器商会前
城	10.1 (月)	9.30~10.30	中山町 公民館
		10.45~11.45	歌姫町 公民館
		1.00~2.00	秋篠早月町三和住宅現場事務所前
		2.10~3.00	山陵町 公民館
伏	10.3 (水)	10.30~12.00	西大寺南有山診療所前
		1.30~2.30	西大寺団地管理事務所
		2.30~3.30	西大寺国見町2丁目 自治会長宅前
		9.30~10.30	西大寺北1丁目 竹沢医院前
見	10.4 (木)	10.45~11.45	西大寺宝ヶ丘町スズラン美容室前
		1.30~2.30	西大寺芝町 西大寺東門前
		2.45~3.45	西大寺新田町 新見商店前
		9.30~10.30	足田町バス停留所前
都	10.5 (金)	11.00~12.00	若葉台3・4丁目 集会所
		1.30~2.30	若葉台1・5丁目 集会所
		2.30~3.30	若葉台2丁目 集会所
		10.8 (月)	10.00~11.00
跡	10.9 (火)	11.00~12.00	菅原町 菅原神社前
		1.00~2.00	宝来町公民館前
		2.15~3.00	平松町山中音商店前
		10.12 (金)	10.00~11.00
都	10.2 (火)	11.00~12.00	つくしヶ丘今西商店前
		9.30~10.30	佐紀東町吉川電器店前
		10.30~11.30	佐紀新町集会所
		1.00~2.00	佐紀中町2丁目集会所
跡	10.3 (水)	2.00~3.00	佐紀西町藤原氏宅前
		3.00~4.00	佐紀二条町2丁目三和住宅前
		9.30~10.30	佐紀二条町3丁目 井上自治会長宅前
		1.30~2.30	横領町中村酒店前
跡	10.8 (月)	2.45~4.00	トロード住宅 トロード建設奈良支店前
		9.30~10.30	尼ヶ辻4丁目 さいおんじ橋結
		11.00~12.00	近鉄尼ヶ辻駅前
		3.15~4.00	五条畑町山下庄太郎氏宅前
跡	10.9 (火)	10.00~11.00	千手ヶ丘第2堀木自治会長宅前
		11.00~12.00	離宮ヶ丘 松本武久氏宅前
		1.30~2.30	月見ヶ丘 尾崎自治会長宅前
		2.30~3.30	六条西3丁目 六条山バス停前
跡	10.12 (金)	1.30~2.30	五条町中村食堂前
		2.30~3.30	千手ヶ丘第1土橋自治会長宅前
		9.30~10.30	近鉄西ノ京駅前
		10.30~11.30	六条柳町 柳田力雄氏宅前
跡	10.15 (月)	11.30~12.30	六条緑町 山辺清美氏宅前
		10.00~11.00	赤膚町古瀬堯三氏宅前
		11.00~12.00	五条山新町1丁目集会所
		9.30~10.30	七条町公民館
跡	10.17 (水)	10.45~12.00	七条西1丁目集会所

住宅統計調査

「に」ご協力を

十月一日には全国一せいに住宅統計調査が行なわれま

す。この統計調査は、住宅関係の諸施策に必要な統計をつくるためのもっとも基本的な調査で、昭和二十三年から五年ごとに実施され、今回は六

奈良市でも二百四十九の調査区が指定されており、この区域のご家庭には調査員が十月一日以前に「調査票」をもって訪問します。そのあと再度訪問してご家庭で記入していただいた「調査票」を集めますので、指定区域の市民の

みなさんのご協力をお願いいたします。

調査事項の主なものはつぎの通りです。

住宅の構造・広さ・設備・持ち家・借家の別・建築の時期・環境(日照・排水・道路)・世帯の構成・居住室の使用状況。

青年教室と青少年郷土研究会

来月から高円公民館で

市教育委員会では、市内に住まはる青少年を対象に、十月の青年男女を対象に、十月からひらく「青年教室」と「青少年郷土研究会」の受講者をつぎの要領で募集しています。

青年教室 内容 青年として一般教養を身につけながら趣味活動、レクリエーションなどを通じて自主性と社会進歩感を養う。期間 十月十二日(十二回)終了、全三十時間。定員 六十人。受講料 無料(教材費、実地見学費などは実費必要)。申し込み 電話

かほがきで。

青少年郷土研究会 内容 平城京についてのまづりごとや福祉、文化、まちづくり、くらしなど天守閣時代の郷土を学ぶ。実地学習として平城宮跡、南都七代寺、山の辺の道を見学。期間 十月〜来年三月。申し込み 往復はがきで。

市民歩こう会

初秋の富雄路

30日

とき 九月三十日(日) 午前九時三十分近鉄富雄駅東出口前集合。雨天のときは中止、判断しかねる空模様の際は午前七時以降に歩きます。

市教育委員会(電話二二三一〜四番)へ問い合わせください。コース 富雄駅一添御坐神社一雲山寺一峠の本陣一矢田自然公園一東明寺一矢田寺一近鉄郡山駅。持ち物 弁当・水筒・雨具・掃りの交通費ほか。申し込み 住所・氏名・年齢・連絡先を添えて市教育委員会保健体育課(市内紀寺町八二六、電話二二三一四・二二七四番)へ。申し込み者は通

秋の狂犬病予防注射 10月中に実施

ことし2回目(秋季)の犬の登録と狂犬病予防注射を10月1日からつぎの日程で実施します。生後3カ月以上の犬を飼っておられる方は、必ず近くの注射場所へ犬をつれて登録と注射を受けてください。料金は注射料 300円、注射済票交付手数料60円、登録手数料 300円です。

市青少年団体内堅リーダー研究会

第三期生募集

陸上競技教室

市教育委員会は第三期陸上競技教室の受講生をつぎのように募集しています。

【期間】十月から来年三月まで毎月第一・三土曜日、午後二時〜四時半。開講式は十月六日(土)午後二時から中央体育館で。

【会費】毎月二百円(六回) ユニホーム代二千円を開講日にもってきてください。

版画教室

三笠公民館

市立三笠公民館では「版画教室」の受講生をつぎのように募集しています。受講生は一般市民で定員三十人。受講料はいりませんが材料費、用具代は実費負担となっています。

【期間】十月十八日、同二十五日、十一月一日、同十五日、同二十九日、十二月六日(いずれも木曜日)の六回。午後一時〜四時。▼ところ 市立三笠公民館(市内大宮町一丁目)。▼申し込み 往復はがきに教室名・住所・氏名(ふりがな)・年齢・電話番号を書いて十月一日(当日消印有効)までに同公民館へ。

成人病検診

35〜64歳の方

今年度後期の成人病検診をつぎの日程で行ないます。

三十五歳〜六十四歳の一般市民が対象で検診は問診のほか、診察、歯科検診、血圧測定、検尿、検便(マッチ箱に親指大を入れ、氏名を書いて持参)を行ないます。必要ある人には心電図測定や眼底検査もします。時間はいずれも午後二時〜三時半、再来の方は成人病検診カードを持参。

▼10月9日(火)富雄南小学校

▼10月16日(火)西部公民館

着付け教室

勤労青少年ホーム

市勤労青少年ホームでは十月から開く「きもの着付け教室」

3歳児検診

三歳児検診をつぎの日程で行ないます。昭和四十四年四月二日〜同四十五年十月一日

ワンワンセンター

26日

不用犬の野犬化を防ぐためのワンワンセンターが九月二十六日(水)に奈良保健所(西木辻八軒町)で開かれます。今回は三十七回目。不用犬は捨てないで午前九時三十分〜十一時三十分までに連れてきてください。一匹二百円で買取ります。犬のほし方は正午〜午後一時にかけてください。無料でさしあげます。この場合登録料三百円と注射料三百六十円がいります。いずれも印鑑持参のこと。